新春対談

患者に寄り添い、医療、介護をワンストップで提供することを目指している富山西総合病院・富山西リハビリテーション病院は、2018年２月の開院から間もなく３年目を迎えます。開院して見えてきた富山県の地域医療の課題や展望について、病院を運営する藤聖会・親和会の藤井久丈理事長と駒澤信雄北日本新聞社長が語り合いました。

企画・制作／北日本新聞社営業局

地域とともに生きる医療

藤聖会・親和会理事長
藤井 久丈氏

ふじい・ひさたけ　1955年滑川市生まれ。80年金沢大医学部卒業、85年同大学院修了。医学博士。89年に医療法人社団藤聖会八尾総合病院長に就任し、2001年から同会理事長。12年に医療法人社団親和会理事長就任。現在、公益社団法人全日本病院協会富山県支部長、富山大学医学部臨床教授、富山県医療審議会委員、富山市教育委員を務める。

地域医療のハブ機能果たす

富山西総合病院（手前）と富山西リハビリテーション病院（奥）

駒澤　富山西総合病院・富山西リハビリテーション病院が開院し、3年目になります。2年を振り返ってみていかがでしょうか。

藤井　救急や手術、精密検査などの「急性期医療」、その後の在宅復帰支援や疾患の回復に応じたリハビリテーションを行う「回復期医療」、退院後の介護をサポートする「在宅医療」、「介護」をワンストップで提供することを目指して開院しました。2年経ってよ

周囲との連携不可欠

うやく、地域医療のハブ（中心）として機能し始めていると実感しています。

ここ数年、人口減少や少子高齢化、医療費の問題に伴い、病院の在り方が変わってきています。患者の病気を治すことだけでなく、病気に伴う生活の変化や不安、その後の社会生活まで、トータルでサポートする必要性が高まっています。そのためには地域の医療機関や介護・福祉施設など周囲との連携が不可欠です。富山市中心部からアクセスが良い婦中地域に拠点を置いたことで、さまざまな患者さんをワンストップで受け入れる体制が充実してきました。富山大附属病院など県内の基幹的な急性期病院で手術をした後、当院でリハビリなどを行った上で在宅や介護施設に移行する患者さんも増えています。

駒澤北日本新聞社長

医療や介護を提供するだけでなく、ネグレクトや貧困など、家庭環境が複雑な方を行政や地域包括支援センターと連携して退院調整をした例もあり、社会問題も含めて地域を支える守備範囲が広がったと感じています。

ニーズに合った医療体制の構築

駒澤　将来の人口減少を見据えて制度化された、厚生労働省が推し進める地域医療構想が話題になっています。厚労省は昨年9月、再編・統合の議論が必要と判断した424の公立・公的病院名を公表し、県内5つの病院が含まれていました。地域医療構想についてのお考えと、貴院の取り組みを教えてください。

藤井　地域医療構想というのは、超高齢化時代に持続可能な社会を目指し、地域全体で必要な病院の機能のバランスは何かということだと思います。公表された424病院は急性期病院として実績が十分かどうかという視点が重視されていて、それぞれの病院が急性期以外で担っている地域医療の役割について厚労省は言及していません。そういった意味では、この結果が全てではないと考えています。

ただ、これからは民間病院も公的病院も関係なく、地域の中で自分たちの病院がどうあるべきなのかを考える時期にきています。厚労省の424病院の公表は、その問題提起と受け止めるべきです。藤聖会では、地域医療構想の動向をにらみ、グループ内の病院再編や機能分化を進めてきました。リハビリなど、急性期治療後の医療はこれまでも大切にしてきましたが、高い水準の医療を提供する急性期病院として、専門性の高い特色のある医療にも力を注いでいます。

駒澤　確かに、時代や地域のニーズに合わせた医療体制の構築が必要かもしれませんね。医療現場だけでなく住民の方の不安を解消することにもつながります。昨年11月には、八尾総合病院内にサービス付き高齢者向け住宅「サウスガーデン八尾」も開設されました。

藤井　以前から、富山西総合病院への移転によって空いた病棟をどう活用しようか考えていましたが、増え続ける独居の高齢者を住まいの面から支える仕組みが必要だろうと思いました。「病院の中に家がある」がコンセプトで、家庭的な雰囲気でゆったりと自由に過ごせながらも、医療やリハビリを受けられる環境が常に身近にあるから安心と好評です。

漫然と現状を維持するのではなく、地域で求められている機能や不足している機能は何かを考え、病院の特色を出していくことが大切だと考えています。

特色ある医療、病院へ

駒澤　貴院がハブとなって地域を守り支える医療を進めていらっしゃいます。今後の課題は。

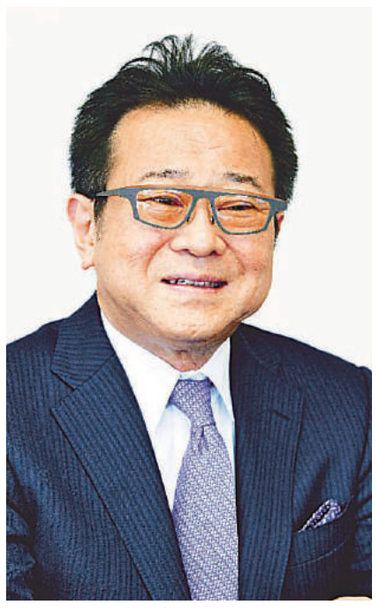
藤井　病気を治すのが病院の第一の役割ですが、退院後の生活をどう支えるかを考えることも重要です。住み慣れたご自宅や地域に愛着がある患者さんなど一人ひとりに寄り添えるよう、ニーズが高まっている在宅医療などにも尽力していきたいです。

終末期を考える「人生会議」

駒澤　患者さん目線の取り組みですね。そのためには、患者さんやその家族、医療関係者がよく話し合うことが大切なのではないでしょうか。

藤井　コミュニケーションを密にしていくことは重要で、中でも元気なうちから終末期に望む医療やケアについて話し合いを重ねる「人生会議」を浸透させていく必要があると思います。昔の医療は「一分一秒でも長生きする」ことに焦点が置かれていましたが、今は必ずしもそうではない。話し合いを重ね、患者さん自身が医療やケアを主体的に選択し、私たち医療関係者もその意思を尊重するという時代になります。もっとも、「人生会議」は人生の終末期を考えるためのアプローチなので、本当はその前段階、疾病予防や日常の健康管理でもどう「自分らしく生きるか」を考えた方がいいですし、私たちもそこに寄り添っている病院になっていきたいと考えています。

ただ、実際に医療が必要になった時にどのように向き合えばいいのかなど、情報不足と感じている方も多いのではないでしょうか。もっと医療を身近に感じていただけるよう、発信していかなければなりません。



藤井理事長

「自分らしく生きる」に寄り添う

駒澤　昨年8月に感謝祭を開催されましたが、さまざまなイベントもその一環ですか？

藤井　病院はただ病気を治すだけでなく、普段から何でも相談し、頼っていただける場所になることが大切です。感謝祭は地域の方を中心に約千人にご参加いただきました。このような交流を通じて、地域の方々に医療や病院を身近に感じていただき、信頼していただける雰囲気や関係を作れたらと思っています。例えば、乳がんの啓発イベントとして行ったピンクリボンフェスティバルでは、普段は平日しか行っていない乳がん・子宮がん検診を週末に受診できるということもあり、多くの方に来院いただくきっかけになりました。また、富山市のファボーレで無料血糖測定を行った糖尿病イベントも多くの方にお越しいただきました。ただ病気や健康について啓発するだけでなく、イベント性を持たせることで、地域の方が気軽に訪れやすいように意識しました。

駒澤　弊社も地域イベントを数多く主催しているので、一緒に開催できればより多くの方に健康について意識していただく機会を得られそうですね。さて、今後の事業について、実現させること、将来的な構想を教えてください。

藤井　医療には、持続可能な社会を支えるという側面も求められてきています。介護、福祉、住まい、生活支援など全体を把握し、何かあれば私たちに頼ってもらえるような関係性をつくっていかなければなりません。人生100年時代ですから、病気になる前に疾患リスクを発見して予防することも重要です。健診センターの拡充も検討しています。

また、新しい技術の積極的な導入も必要です。すでにリハビリの現場ではロボットが使われていますが、手術など、ほかの医療現場にもロボットやICTの技術を導入していきたいです。働き方改革にもなりますね。地域と共に生きる病院であると同時に、高度で専門的な医療を展開していきたいと思います。

昨年10月に開催したピンクリボンフェスティバル

富山西総合病院
TOYAMA NISHI GENERAL HOSPITAL
身体と向き合う、1年のはじまり。
様々なドック・健診メニューで、皆さまの健康をサポートします

人間ドック　39,600円～
多項目の検査を実施し、病気の早期発見を目指します。また、生活習慣病のリスクもわかり、予防にもつながります。

乳がん検診　※条件により費用は異なります。※女性クリニックWe富山でも受診できます。
女性のがんで最も多い乳がんは、早期発見のため定期的な検査が大切です。富山市の検診だけでなく、自費検診も承っております。

NEW
膵臓がんドック　49,500円
初期症状がほとんどなく、発見も大変難しいとされる膵臓がんに狙いを定め、通常の人間ドックより精密にチェックします。

脳ドック+運転能力評価　30,800円
運転シミュレータや脳MRIなどを実施し、運転に必要な技能・認知機能の検査のほか、脳の状態も合わせて総合的に診断します。

※記載の金額は税込みです。
医療法人社団 藤聖会 富山西総合病院　富山市婦中町下轡田1019　TEL.076-461-7700　富山西総合病院

新たに誕生
八尾総合病院内にサービス付き高齢者向け住宅
サウスガーデン八尾
見学受付中　富山市八尾町福島7-42　TEL. 076-454-3922
藤聖会グループの
サービス付き高齢者向け住宅
• THE WEST ザ・ウエスト（富山西総合病院内）
• MAISON LA SANTÉ メゾンラ・サンテ（チューリップ長江病院隣接）
• アルプスガーデンつるぎ（老人保健施設 つるぎの庭併設）